

砂防学会北海道支部若手会 R4年度勉強会

－各社の事例紹介(砂防計画を行った溪流の概要等)－

(公社)砂防学会 CPD認定プログラム 主催：(公社)砂防学会北海道支部若手会

砂防学会北海道支部では、砂防業務に関わる若手技術者を対象とした「若手会」を2019年度より発足しています。社会情勢の中で開催回数は未だ少なく勉強会の開催は滞っていましたが、本年度より再開する運びとなりました。本年度は砂防計画(又は河川計画)を行った溪流について各社からご紹介いただき、事例の共有及び新たな視点から計画・課題等について議論をします。今後若手会の中では各社・個人との情報共有や技術力の向上を目的として、勉強会を中心に現地見学会も開催していく予定です。開催にあたりましては若手だけではなく、アドバイザーとして支部会員及びシニアの方々からもご意見を頂きたいため、若手中心の参加優先で人数限定の形ではありますが、多方面からのご参加をお待ちしております。

日時：2022年10月19日(水) 15:00～16:30

参加無料

場所：北海道大学農学部 総合研究棟1階 W109教室

参加人数：最大50名

(若手会会員が優先参加のため支部会員は人数限定とします)

タイトル：各社の事例紹介(砂防計画を行った溪流の概要等)

発表予定者：有珠山周辺の溪流における緊急減災対策及び砂防計画

※タイトルは変更の場合有り

国土防災技術北海道(株) 柳井 一希

無流水溪流での減災施設に関する技術開発と水理模型実験

パシフィックコンサルタンツ(株) 裴 希恵

樽前山における小型無人ヘリを用いた噴火時の対応計画

日本工営(株) 梅谷 涼太

発表内容：※以下変更の場合有り

1.現地概要

2.計画の概要及び詳細

3.検討課題(技術的な検討内容)

4.課題に対する解決策

5.結果及び成果

6.業務実施時に工夫した点・新技術の紹介

計：発表15分、質疑応答15分 合計30分(1人あたり)

30分×3人＝90分

その他事項

・コロナ渦を考慮し会場は収容人数の半分程度としています。

行政機関、民間、教育機関関係者は、2022年10月12日(水)までに下記あてメールあるいはFAXにて参加申し込みが必要です。申し込み先：国土防災技術北海道(株) 若手会幹事 柳井 一希

E-mail: kazuki-yanai@jce.co.jp TEL: 011-232-3521 FAX: 011-232-3523

若手会 R4年度勉強会 参加申し込み票

－ 各社の事例紹介(砂防計画を行った溪流の概要等) －

若手会R4年度勉強会に参加を希望される行政機関,民間,教育機関関係者は,以下の申込内容をメールあるいはFAXにて**2022年10月12日までに**下記あて連絡いただけますようお願いいたします。質問なども下記の担当者にお問い合わせください。

〒060-0033 札幌市中央区北3条東3丁目1-30 KNビル4階 国土防災技術北海道株式会社
(公社) 砂防学会北海道支部若手会 幹事 柳井 一希 宛

E-mail: kazuki-yanai@jce.co.jp FAX: 011-232-3523

北海道支部若手会 R4年度勉強会 参加申し込み票

ご氏名

ご所属・役職

勉強会
出欠

代表者 連絡先電話番号：

(当日連絡可能な番号をお願いします)

代表者 E-mailアドレス：

連絡事項：